

CHECK DRILL

総合問題演習・第24回

次の各文の空所に入る適語を、下の①～④の中から1つ選びなさい。但し、下線が引いてある場合には、同じ意味を表す語句を1つ選びなさい。

- (1) We often hear it () that honesty is the best policy.
① said ② says
③ saying ④ to be said (青山学院大)
- (2) The bird is () an eagle.
① half size in ② half on size of
③ half the size of ④ half the size on (近畿大)
- (3) The classroom was so noisy I didn't hear my name ().
① call ② calling
③ called ④ to be called (同志社大)
- (4) Come and see me whenever ().
① it will be convenient of you
② it is convenient for you
③ you are convenient
④ you will be convenient (関西学院大)
- (5) The guide () was only ten years old.
① who took there ② who took us there
③ he took us there ④ took us there (摂南大)
- (6) () your financial help, we wouldn't be able to carry out our plan.
① Without ② Except
③ Instead of ④ Thanks to (センター試験)
- (7) Ken's careless driving has () his mother great anxiety.
① expected ② promoted
③ caused ④ changed (東京電機大)
- (8) The room () a fine view of the mountain.
① sees ② looks
③ appears ④ commands (神田外語大)
- (9) Don't forget () your umbrella when you leave here.
① bringing ② taking
③ to bring ④ to take (慶応大)
- (10) The () of living has greatly risen in the past ten years.
① amount ② cost
③ money ④ sum (センター試験)

日本文の意味を表す英語になるように与えられた語句を並べ替えなさい。

(11) 彼の生死に関してさまざまな説があります。(1語不要)
There are (about / death / or / whether / various / he / alive / is / opinions) not.
(名城大)

(12) 地球から太陽までどれくらいあるか知っていますか。(1語不要)
(do / earth / far / from / how / is / it / know / long / sun / the / the / to / you)?
(松蔭女学院大)

(13) 彼らはかわるがわる車を押さなければならなかった。(1語不要)
They had to (car / pushing / replace / take / the / turns).
(学習院大)

(14) 交通渋滞のために朝の授業に遅れた。
The traffic jam caused (be / for / late / to / us) the morning classes.
(龍谷大)

(15) 駅に着くと列車は出た直後でした。
I arrived (only / had / at / to / train / the / find / station / left / the / that).
(中央大)

(16) 彼は出席者全員に笑われた。
He (at / present / was / by / the / laughed / all / people).
(東京家政大)

(17) 彼らは彼を立派な学者と思っているが、わたしの意見は違う。
They (an eminent scholar / as / but / him / I think / look / otherwise / upon).
(早稲田大)

(18) 私に関する限り今日出発できません。(1語不要)
(am / as / concerned / far / I / so / that), we can start today.
(中央大)

(19) 君、悪いけど、所長のところに行って、報告書の提出が遅れたことを彼女に謝ってくれないか。
(1語不要)
Will you kindly go to the director's office and apologize () her ()() in ()
() the report?

[handing / for / in / our / to / hand / delay] (関西大)

(20) His modesty would not allow him (his / to / feelings / known / make) to her.
(中央大)

(1)①
△正直は最良の方策であると言われるのをしばしば耳にする。
◆モノは人によってされる＝itは形式目的語。長い「何を」はitと置いて後ろに回す。だからitは「正直は最良の方策であること」を指している。これはモノだから、モノは人によって言われなければならないのでsaid。「モノは人によってされる」についてはここ (http://blog.meigaku.ac.jp/yabu/?p=4793) を参照のこと。

(2)③
△その鳥はワシの半分の大きさだ。
◆比較＝A is half the size of Bで「AはBの半分の大きさだ」。A is half as large as Bも同じ意味。大きさ以外の表現はここ (http://blog.meigaku.ac.jp/yabu/?p=5178) を参照のこと。

(3)③
△教室がとても騒がしかったので、自分の名前が呼ばれるのが聞こえなかった。
◆モノは人によってされる＝hearは知覚動詞で、直後に人がくると「人がするのを聞く」「人がしているのを聞く」、直後にモノがくると「モノが人によってされるのを聞く」になる。知覚動詞についてはここ (http://blog.meigaku.ac.jp/yabu/?p=4545) を参照のこと。

(4)②
△いつでも君の都合の良いときに遊びに来なさい。
◆convenientの語法＝形容詞convenientはモノ主語しか取りません。このItは「時のIt」。時間が人にとって都合が良い場合にIt is convenient for人になります。一方、形式主語のItの場合はこうなります。
▽ファックスがあるととても便利がよい。
It is very convenient to have a fax machine.

(5)②
△僕らをそこに連れて行ってくれたガイドは、ほんの10才だった。
◆関係代名詞＝飾りの文を完全な文にするとThe guide took us thereになるので、②が正解。

(6)①
△もしあなたの財政的な援助がなければ、僕らの計画を遂行することはできないだろう。
◆Ifを使わない仮定法＝後半文のwouldn'tから仮定法過去だと分かる。Without Aで「もしAがなければ/なかったら」の条件節になる。except Aは「Aを除いて」「A以外に」の意味だけど、条件節にはなれない。Ifを使わない仮定法についてはここ (http://blog.meigaku.ac.jp/yabu/?p=6434) を参照のこと。
▽この仕事は君以外にはだれもできない。
Nobody can do this job except you.

(7)③
△ケンの不意な運転のおかげで、お母さんはとても気をもんでいる。
◆causeの語法＝第4文型のcause人＋事態で「人に事態を引き起こす」。第5文型ならcause人to～で「人が～する原因となる」。
▽どうして彼は心変わりしたのだろうか。
What caused him to change his mind?

(8)④
△その部屋から山のすばらしい眺めを見渡せる。
◆commandの語法＝commandは「上に立つ」から「①命令する」、「②支配する」、「③見渡せる」「④自由にあやつる」の意味が派生した多義語。ここでは③。

(9)④
△
◆不定詞と仲の良い動詞＝forgetは「これからやることを忘れる」ならforget to～、「すでにやったことを忘れる」ならforget～ingの不定詞・動名詞両方と仲の良い動詞。when you leave hereから、これからやることだと分かる。忘れた子はここ (http://blog.meigaku.ac.jp/yabu/?p=4710) を参照のこと。

(10)②
△ここ10年で生活費が高騰した。
◆慣用表現＝cost of Aで「Aにかかる費用」。amount of Aで「Aの量」、sum of Aで「Aの合計」だから、「生活費」にはならない。

(11)There are [various opinions about whether he is alive or] not. 〈death 不要〉
◆ことシリーズ＝whether S+V [or not]で「SがVするかどうかということ」。whether＋文もthat＋文と同じ「ことシリーズ」で名詞。だから、前置詞＋名詞でも使える。ことシリーズとその仲間についてはここ (http://blog.meigaku.ac.jp/yabu/?p=5714) を参照のこと。

(12)[Do you know how far it is from the earth to the sun]? 〈long 不要〉
◆ことシリーズ＝間接疑問文の「疑問詞＋S V」も「ことシリーズ」。who he isは「彼が誰かと言うこと」、what time it is nowは「今何時かということ」。問題文のhow far it isも「どのくらい離れているかということ」how longは時間的な長さを訊いていて距離じゃない。

(13)They had to [take turns pushing the car]. 〈replace 不要〉
◆慣用表現＝take turns [in] -ingで「交代で～する」。前置詞のatまたはinが省略されているので、後ろは動名詞が来る。

(14)The traffic jam caused [us to be late for] the morning classes.
◆causeの語法＝第5文型の「事 cause 人 to～」で「事は人が～する原因となる」、「事のおかげで人が～する」。第4文型なら、cause 人＋事態で「人に事態を引き起こす」。これは(7)でやった。

(15)I arrived [at the station only to find that the train had left].
◆結果の不定詞＝only to～で「その結果～しただけだった」とか「結局ただ～する結果となる」。問題文も「僕は駅に着いたが、結局列車がすでに出て行ったことが分かっただけだった」の意味。結果の不定詞についてはここ (http://blog.meigaku.ac.jp/yabu/?p=4442) を参照のこと。

(16)He [was laughed at by all the people present].
◆句動詞の受身＝People laughed at himの受け身。laugh atは2語で1つの他動詞(＝句動詞)で「～をあざ笑う」の意味。形容詞presentは1語だけでも後置修飾。people presentで「出席者」の意味。「1語だけでも後置修飾」についてはここ (http://blog.meigaku.ac.jp/yabu/?p=5444) を参照のこと。

(17)They [look upon him as an eminent scholar but I think otherwise].
◆慣用表現＝look upon A as Bで「AをBだと見なす・思う・考える」。副詞otherwiseは「別なふうに」とか「違うやり方で」の意味。「AをBだと思う・見なす・考える」についてはここ (http://blog.meigaku.ac.jp/yabu/?p=2493) を参照のこと。

(18)[So far as I am concerned], we can start today. 〈that 不要〉
◆慣用表現＝so [or as] far as 人 is concernedで「人に関する限り」。「～する限り」の表現についてはここ (http://blog.meigaku.ac.jp/yabu/?p=442) を参照のこと。

(19)Will you kindly go to the director's office and apologize [to] her [for our delay] in [handing in] the report? 〈hand 不要〉
◆apologizeの語法＝apologize to 人 for 事で「人に事で謝る」。apologizeの語法についてはここ (http://blog.meigaku.ac.jp/yabu/?p=2924) を参照のこと。

(20)His modesty would not allow him [to make his feelings known] to her.
△彼は控えめな性格だから、自分の気持ちを彼女に伝えることはできなかっただろうね。
◆allowの語法＝事 allow 人 to～で「事は人が～するのを可能にさせる」、「事のおかげで人は～できる」。無生物主語を取るallowについてはここ (http://blog.meigaku.ac.jp/yabu/?p=7019) を参照のこと。